

11月21日 日記

兼子 はるが

今日は朝からアメリカの中学校に行きました。アメリカの中学校では六オガから十四オの子どもたちがいて学年によって白と青と赤の服に分かれていました。最初に校長先生の話を聞いてマジコしよるがいなどをしました。その後めんなどお風呂はんを食べました。いろいろあって好きなかやつを入るやつで学校の子どもたちが教えてくれました。鹿内さんに入ってもどうもみんなだいらんな事について話しながら食べました。その後はんなどがバスけをしたり話したりしました。私たちと女の子三人と鹿内さんで学校の事やアメリカと日本の事などいろいろ話しました。言葉はあまりわからなくて目を鬼て話しながらで通じ合えるんだなと思いました。次に校長先生とめんなどかんたんな英語のゲームをやりました。おもしろいからなかつたところがあつた時となりにはいた女の子が教えてくれました。

した。とてもうれしかった。最後になりました。とてもうれしかった。最後のときにながて写真をとりました。最後のときには少しさびしかったです。

夕方からは木家さんの試合を見に行きました。今日は木家さんがなげのてっしやでした。木家さんがボールをなげる時のよすががたがとでもさっくよがうたです。

ホテルに帰ってきながら木家さんに手紙を読んだりました。短い手紙だったけど自分の気持ちには木家さんに伝えていると思います。短い三日間だったけど深山友だちもできました。思い出も作りました。なにより夢の事について木家さんやいりんなんがら学ぶ事ができました。このツマーに参加できて本当に良かったです。このツマーの事がいぶかしの人生です。ゆりしたリガバにぶつかって時に思い出して役を立って思っています。これからはますますこのツマーを続けてほしいと思います。